



# あすなる

有田市立保田小学校 校長室便り  
令和2年10月13日発行  
第13号

(文責 校長 中西和美)

## ☆ 10月・早くも半ばです!! ☆

収穫の秋を迎え、忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。学校では、各学年の実態に合わせた取組として、運動会でのダンスにかわる表現運動や、全校児童でのわくわく集会の準備など、着々と計画を進めているところです。今月末には、5年生の自然教室や社会見学を実施します。コロナ禍の状況は続いています、「何ができるか、どうすれば可能になるか」を十分に検討し、取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、これまで同様にお子様の健康管理とともに、健やかな成長を支えていただきますようご理解ご協力をお願いします。



## ☆子どもの活動☆

運動会の中止により大勢の方々へ披露することはできませんでしたが、体育の表現運動では、各学年、音楽に合わせて身体を動かしたりグループで動きを考えたりしながら、楽しく取り組みました。



地域の方々からも学んでいます!

～6年生総合的な学習～  
「共に生きるプロジェクト大作戦」より



有田市観光課の方に  
フードチケットに係  
るお話をお伺いま  
した。

湯浅保健所の方にもお話  
をお伺いし、感染症の状  
況や予防対策について学  
びました。

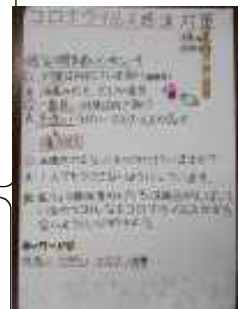


ありだ橋苑の方と、楽しみにしている  
ことや困っていることなどについて、  
リモートでお話しました。

スーパー広岡さんか  
らお店の感染症対策  
を教わり、人数制限  
のポスターや歌作り  
をしました。



医療関係の方にイン  
タビューし、一番よ  
い対策や心がけてい  
ることについてまと  
めました。



## 雨の日も風の日も・・・

傘が飛ばされそうになっても、歩いて懸命に登校している子どもの姿には感慨深いものがあります。毎日、時間をかけて歩いているからこそ培われていく力があるはずだと思いました。宮沢賢治さんの「雨にも負けず風にも負けず」の詩が浮かんできました。「継続は力なり」の諺もあります。「困難に立ち向かうための粘り強さ」も身につけていくでしょう。おうちの事情や身体の調子により送らざるを得ない場合もあるとは承知していますが、『特別な場合以外は毎日歩く』ことが必要ではないでしょうか。子どもと共に考え、毎日の登校について、今一度、見直してみませんか。